





SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社日本ビル管理

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		ビルメンテナンスの業務で環境影響を評価し、環境目標を定め、管理の基準を順守して、継続的に改善をしている。 【予定】2022年6月に年1回の総合評価・結果に対して改善を行う。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		ISO14001:2015版の資料を基に電力・ガソリン・ガスの使用量を監視し、その削減に取り組んでいる。 ①電力:蛍光灯からLED照明に交換し、昼休憩時は全照明をOFFにしている。 ②ガソリン:全社員に対し、車両運転に関する安全と急発進、アイドリングストップ等の教育を行っている。 ③ガス:毎年6月~10月まではガスを止めて使用量を削減している。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		ISO14001:2015版の資料を基に室内機及び室外機の空調機簡易点検を年4回実施し異常がないか監視している。 【予定】2022年1月より、保有車輛の温室効果ガスの排出量の把握を実施する。CO2排出量計算シートを基に集計をする。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		使用している全ての洗剤等のSDSを確認し、使用方法及び廃棄する際の教育及び手順書の作成を実施している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		弊社清掃管理物件からペットボトルキャップを収集し、回収業者に引き取ってもらい、「世界の子どもたちにワクチンを」に取り組んでいる。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		ISO14001:2015の一環で、本社及び管理現場での節水の教育を実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		コピー紙の裏紙使用や文具・事務用品等は、グリーン購入、リサイクル製品認証の物を購入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		毎年、壁面緑化(ゴーヤカーテン)を行っており、社員全員で水やりや収穫を行い楽しんでいる。												11.6 11.7			13.1 13.3	15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		社全体でムリ・ムダの見直しを継続している。蛍光灯照明からLED照明に変更を行っている。ECOな天井塗装を行い、彩光も工夫し照明器具の総数を1/3に削減した。全窓ガラスに断熱ビニールを貼るなど身近なものから省電力への改善にむけて取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2

